



第 182 回日本工学アカデミー談話サロン
「デザインとエンジニアリング」

前回の第 181 回談話サロンでは、Internet of things (IoT)をはじめ、技術が複数分野にまたがって加速的に融合される中で、理学 (science)、技術・工学 (technology, engineering)、数学 (mathematics) による基本分野 (それぞれの頭文字をとって STEM と表現される) に芸術・デザイン (fine arts, liberal arts, and design) を含めた新たな基幹分野を論じました。今回の第 182 回談話サロンでは、産業界での取り組みについてご講演をいただきます。

講師の原田靖裕氏は、マツダ(株)において車両制御技術開発・エンジン制御技術開発・エンジンとトランスミッションのモデルベースデザイン (MBD)・車両モデルによる構想設計・パワートレインの CAE などに従事されました。さらに SKYACTIV の開発を経て、制御領域でのモデルベース開発に従事し、現在は車両とパワートレインの制御先行開発を統括しておられます。経験に裏打ちされた MBD の神髄をお話しいただきます。会員の皆様のご参考になればと思い企画いたしましたので、非会員の方も含めて幅広い分野の方々のご参加をお待ちしております。是非お誘い合わせの上でご参加ください。

日時： 2016 年 9 月 7 日 (水) 13 時 30 分から 15 時 30 分まで

場所： 国際文化会館 東館地下 1 階「樺山」

麻布十番駅 7 番出口より徒歩 5 分 または 六本木駅 3 番出口より徒歩 10 分

プログラム：

開催主旨説明 桑原 裕 (株)GVIN)
講演「デザインとエンジニアリング」 原田 靖裕 (マツダ(株))
質疑応答

参加料：無料 (定員 50 名 先着順)

申込み方法：平成 28 年 9 月 5 日 (月) までに、公益社団法人日本工学アカデミー宛て FAX 又は E-mail で申し込みください。

※定員を超え、ご参加いただけない場合のみご連絡いたします。
参加証は発行いたしません。